

令和7年度 卒業論文要旨

学 生 氏 名	修善寺 考生
論 文 タ イ ト ル	東京都区部におけるふるさと納税の課題と展望 ～ 返礼価値をモノ提供からコト体験へ ～
要 旨	<p>本論文は、ふるさと納税制度が東京都区部の自治体財政に与える影響を分析し、都市部における制度の課題と今後の対応の方向性を検討することを目的とする。ふるさと納税制度は本来、地方と都市間の税収格差是正を目的として創設されたが、近年では返礼品競争の激化や制度の周知による利用拡大により、東京都区部をはじめとする都市部では多額の住民税流出が生じ、自治体の行財政運営に影響が出ている。本論文では、東京都区部および周辺大都市における減収の実態を明らかにするとともに、寄附金受入額上位自治体の先進的な取り組みを分析し、都市部自治体との比較検討を行った。さらに、名古屋市や京都市などの事例を踏まえ、制度改正や規制強化を前提とした都市部における現実的かつ持続可能な対応策を提示し、ふるさと納税制度の望ましい在り方について政策的観点から提言を行った。</p>